



八鶴だより7月号

令和2年7月1日発行

〒283-0802 東金市東金1410番地

☎0475-54-1581

発行 千葉県立東金高等学校 定時制 教務部

夕食
○ 有
△ 先
× 無

2 今月の行事予定



	曜		夕食
1	水		○
2	木	総学（進路ガイダンス）	△
3	金		○
4	土		
5	日		
6	月		○
7	火		○
8	水		○
9	木	総学（生活体験文）、身体計測	○
10	金		○
11	土		
12	日		
13	月		○
14	火		○
15	水		○
16	木	総学（キャンドルナイト準備）、身体計測	○
17	金		○
18	土		
19	日		
20	月	考査1週間前	○
21	火		○
22	水		○
23	木	海の日	
24	金	スポーツの日	
25	土		
26	日		
27	月	期末考査①	△
28	火	期末考査②	△
29	水	期末考査③	△
30	木	期末考査④	△
31	金	終業式	×

※予定を変更する場合は、別途お知らせします。

1 「やばい」って、そもそもどんな意味？

やばいという言葉は、幅広い年齢層が普段使っています。いろいろな状況に合わせて、言葉の意味合いが異なることに気が付いていますか？もちろん、分かっているからこそ、状況に合わせて「ヤバい」という言葉を使っています。では、元々の語源は何だったのでしょうか。本当の意味は、何なのでしょう。ノリで覚えたその言葉にも必ず意味や語源が存在します。これを機に「やばい」の意味合いや語源を確認したいと思います。

「やばい」とは、自分にとって不都合な、危険な状態や様子を表す言葉として、よく使われています。この「やばい」という言葉の語源は、何でしょうか。

「やばい」という言葉は、既に江戸時代には使われていました。「やばい」は江戸時代に十返舎一九が書いた滑稽本「東海道中膝栗毛」に「やばなこと」という表現が見られるように江戸時代には使われていた言葉だったようです。「やば」は、矢場をもじった危険を表す業界用語でした。「やば」とは、江戸時代の射的場の「矢場」から来ている言葉だとする説が有力です。当時の矢場は、遊興施設であり、時には違法行為が行われていました。矢場において、奉行所の役人に目を付けられたら危ない、ということで、「やばい」という言葉が生まれたそうです。

また、江戸時代は、牢屋（現在の刑務所）のことを、隠語として、「厄場（やくば）」と呼んでいたため、厄場に入れられるような状態を「やばい」と呼ぶようになったという説や、江戸時代の盗賊や香具師が使っていた、「いやあぶない」という言葉が転じたという説、などもあるようです。

江戸時代は、危ない状態を表す言葉だったようですが、現在も、その意味で「やばい」という言葉は使われています。ただし、あまり礼儀正しい表現として認識されている言葉ではなく、親しい友人の間で使用される言葉です。例えば、正式なビジネス文書で「やばい」という言葉が使われるようなことは、ないと思います。さらに、現在は、「やばい」を誉める言葉として使われることも一般的になっています。例えば、「あの俳優、やばくない」というのは、危険であるという意味も多少はありますが、危険なほどカッコいいという誉め言葉でもあるようです。若い世代では、「やばい」という言葉は、用例として、誉めるニュアンスが強い言葉として一般化されてきている言葉だということが言えると思います。

このように同じ言葉でも、使うタイミングや状況、相手、などによって意味が変わってくる言葉はこれからもたくさん生まれてくるでしょう。普段使っている言葉だけど、曖昧な言葉は、あります。そんな言葉に目を向けて、語源・意味・用例を知り、語彙（ボキャブラリー）を増やすことも、「やばい」くらい楽しいと思います。（秋山）

3 今月の言葉

身心脱落

しん じん だつ らく



【出典】正法眼蔵

われわれはみんな、〈俺が、俺が……〉といった意識を持っています。〈わたしは立派な人間だ〉〈わたしは品行方正である〉と思うのが自我意識です。一方で、〈わたしなんて、つまらない人間です〉というのだから自我意識。自我意識があるから、自分と他人をくらべて、優越感を抱いたり、劣等感にさいなまれたりします。そういう自我意識を全部捨ててしまえ！ というのが「身心脱落」です。